

一般社団法人日本医療・病院管理学会 第413回例会
チュートリアルセミナー

会場：オンライン開催 (Zoom)

【認定単位の取得】	<ul style="list-style-type: none">・日本医師会生涯教育制度単位 (3時間)・日本医業経営コンサルタント協会継続研修認定・日本薬剤師研修センター研修認定制度 (3時間)・社会医学系専門医制度K単位2単位
【日時】	2023年2月5日 (日) 10:00~13:00
【会場】	オンライン開催 (Zoom)
【参加費】	無料 (事前登録要。どなたでもご自由に参加できます。)
【事前登録】	e-mail : qms-h-secretary2@tqm.mgmt.waseda.ac.jp メールの件名は、「第413回例会参加申込み」と明記してください。 ①氏名(ふりがな) ②所属機関名 ③役職 ④E-mailアドレス ⑤電話番号 ⑥日本医療・病院管理学会会員・非会員 ⑦認定単位取得希望の有無 を記載の上、2023年2月3日(金)15時までにお申し込みください。 お知らせいただいたメールアドレス宛てにZoomミーティングIDとパスワードをお知らせします。 ※⑦認定単位取得希望の有無 につきましては、下記のどちらの単位をご希望かについても、 合わせてご連絡ください。 <ul style="list-style-type: none">・日本医師会生涯教育制度単位・日本医業経営コンサルタント協会継続研修認定・日本薬剤師研修センター研修認定制度・社会医学系専門医制度K単位2単位
【申込み締め切り】	2023年2月3日(金)15時まで
【テーマ】	組織で保証する医療の質 QMSアプローチ 趣旨 現在では、医療の質を保証するためには、組織的に医療を実践する仕組みである質マネジメントシステム(Quality Management System: QMS)を構築して運用することが常識化している。座長らは、10病院と15年以上にわたりQMS-H研究会(Quality centered Management System for Healthcare)を運営し、実効性のあるQMSとはどのような形態かについて研究し、病院での実証を継続している。このチュートリアルセミナーでは、QMSアプローチとはどのようなものかを解説した後、QMSの重要なポイントの実践事例を病院から紹介していただき、本学会の会員の方々にQMSの理解を深めていただくことをめざす。
【座長】	早稲田大学理工学術院教授 棟近 雅彦
【プログラム】	プログラム： 10:00~10:05 チュートリアルセミナーの主旨 早稲田大学理工学術院教授 棟近 雅彦 10:05~10:35 「組織で保証する医療の質 QMSアプローチとは」 東海大学 情報通信学部 経営システム工学科 准教授 金子 雅明 10:35~11:15 「院内標準を組織的に管理する～標準化と文書管理」 社会医療法人生長会クオリティ・マネジメント本部 田中 宏明氏 11:15~11:25 休憩 11:25~12:05 「プロセスの視点で部門横断的な質改善を進める～内部監査とその進め方」 (独法)国立病院機構仙台医療センター 総合品質管理推進部長 外科医長 手島 伸 12:05~12:45 「当院におけるQMSの導入と推進」 (独法)国立病院機構 埼玉病院副院長 TQM推進室長 細田 泰雄 12:45~13:00 総合質疑とまとめ 早稲田大学理工学術院教授 棟近 雅彦
【第413回例会担当】	早稲田大学理工学術院 棟近 雅彦
【問い合わせ先】	早稲田大学棟近研究室, 加藤, 佐藤(火, 水, 金10:00~16:00でお願いします) Tel : 03-5286-3304 e-mail : qms-h-secretary2@tqm.mgmt.waseda.ac.jp